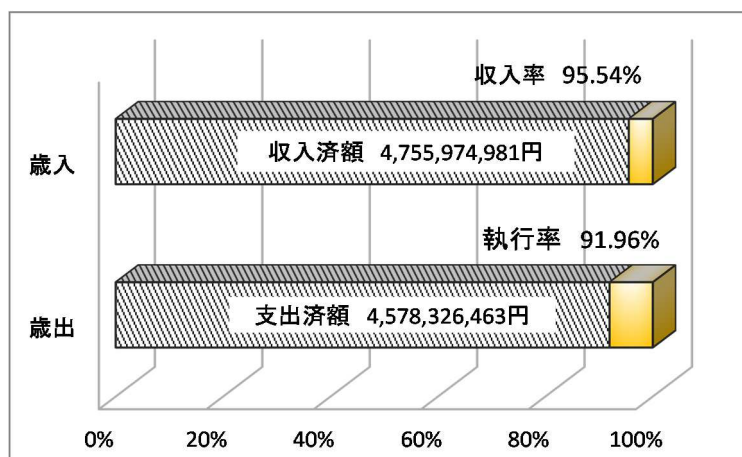


今回の公表は、令和6年度下半期（令和6年10月1日～令和7年3月31日）の予算執行状況および令和7年度当初予算の概要について、お知らせいたします。

1 令和6年度一般会計予算の最終規模および収入・支出状況（令和7年3月31日現在）

- (1) 当初予算は、46億5,500万円でスタートしましたが、その後、1億8,024万1千円を増額し、前年度繰越明許費繰越額1億4,324万4千円を含む3月31日現在における最終予算額は、49億7,848万5千円となりました。

収入および支出の状況は、次のとおりです。



※この額は、令和7年3月31日現在のものであり、決算額ではありません。

- (2) 令和6年度において実施した主な事業は、次のとおりです。

【衛生】

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ア し尿処理施設運転管理業務（長期包括的委託） | (138,600千円) |
| イ し尿処理施設整備方針検討業務 | (3,993千円) |

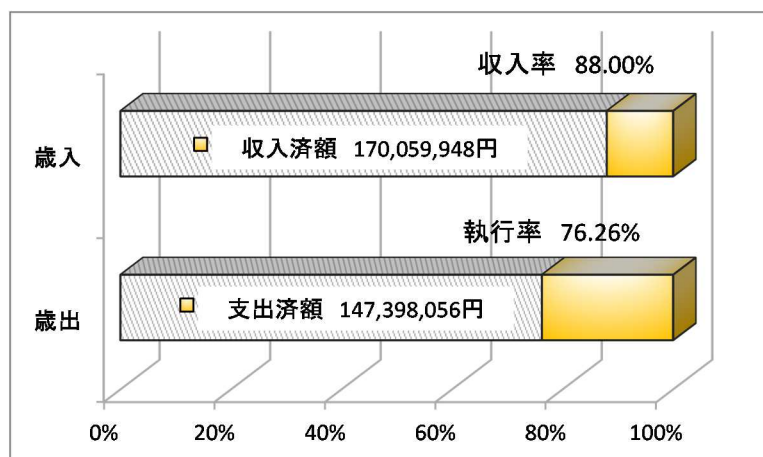
【消防】

- | | |
|--------------------------|-------------|
| ア 高規格救急自動車の更新整備（南消防署） | (31,889千円) |
| イ 水槽付消防ポンプ自動車の更新整備（南消防署） | (61,380千円) |
| ウ 化学消防ポンプ自動車の更新整備（南消防署） | (71,390千円) |
| エ はしご車のオーバーホール（南消防署） | (35,310千円) |
| オ 北消防署出張所の建設工事 | (429,267千円) |
| カ 北消防署出張所の解体工事 | (68,419千円) |
| キ 東消防署出張所の改修工事設計 | (6,017千円) |

2 令和6年度救急医療特別会計予算の最終規模および収入・支出状況（令和7年3月31日現在）

- (1) 当初予算は、1億9,160万円でスタートしましたが、その後、167万1千円を増額し、3月31日現在における最終予算額は、1億9,327万1千円となりました。

収入および支出の状況は、次のとおりです。



※この額は、令和7年3月31日現在のものであり、決算額ではありません。

(2) 令和6年度において実施した主な事業は、次のとおりです。（事業費は、総額です。）

【保 健】

- ア 休日急病診療所の安定的な診療体制の維持 (90,538千円)
イ 二次救急医療体制の充実 (30,717千円)

3 財産の現在高（令和7年3月31日現在） (単位：㎡)

区分	土地	建物（延べ面積）
消防	なし※1	17,400.96※2
環境衛生センター	26,105.00	5,173.07
休日急病診療所	なし（借地）	355.78
合計	26,105.00	22,929.81

※1 構成市との契約により、無償借用しています。

※2 消防庁舎（1本部、5消防署、3出張所）および消防訓練施設です。

4 組合債の現在高

(1) 清掃費関係（清掃債） (単位：円)

事業別借入区分	借入先	令和7年3月31日現在高
し尿処理施設整備事業に係る借入金	政府資金	—
	その他	30,125,000
合 計		30,125,000

(2) 消防費関係（消防債）

事業別借入区分	借入先	令和7年3月31日現在高
消防施設整備事業に係る借入金	政府資金	68,299,536
	その他	2,972,099,898
合 計		3,040,399,434

5 一時借入金の現在高の状況について（令和7年3月31日現在）

なし

6 基金の状況について（令和7年3月31日現在）

(1) 財政調整基金

経済情勢の著しい変動や災害などにより生じた経費の財源に充てるほか、緊急に実施することが必要となった大規模な工事などの財源不足を補うための基金です。

(2) 職員退職手当基金

職員の退職手当の支払いに備えるため準備された基金です。

(3) 庁舎整備基金

湖南広域行政組合が保有する各庁舎の新築、増築、改築および大規模修繕工事等の庁舎整備事業に必要な資金を積み立てるための基金です。

(単位：円)

基金名	令和5年度末現在高	令和6年度中増減額	令和6年度末現在高
財政調整基金	38,980,834	32,748	39,013,582
職員退職手当基金	62,358,839	△16,702,886	45,655,953
庁舎整備基金	0	0	0
合計	101,339,673	△16,670,138	84,669,535

令和7年度 湖南広域行政組合当初予算

予算編成方針

日本の景気は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策効果もあって、景気は緩やかな回復が続くことが期待されるが、海外景気の動向や中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に留意しなければならない。

構成市の財政状況については、歳入面では、事業所の経済活動が回復基調にあるとともに、個人所得も増加してきており、安定した収入が見込まれている。一方、歳出面では、物価高騰などの影響による歳出増に加え、社会保障関係経費である扶助費の通増、さらには、老朽化した社会資本の維持管理・更新費用の増加など、今後も厳しい財政状況が見込まれており、将来の事業推進にあたって、財源確保に深慮されているところである。

組合財政については、言うまでもなく構成市からの負担金により運営をしているため、構成市のこのような財政状況を十分に認識した上で、消防、環境衛生、保健医療の各種施策を進めていかななくてはならない。

これらのことから、令和7年度の予算編成にあたっては、厳しい財政状況を全職員が認識・共有し、自ら創意工夫を図り、コストの抑制に努めることとする。特に、湖南広域行政組合運営指針に基づく各種事業については、庁舎の改修工事や消防車両の更新整備のほか、新たな事業経費を必要とすることから、計画を前提とした事業とすることなく、十分に内容を精査することとする。また、既存の事務事業については、廃止・縮小・見直し事業の検討、事業の優先順位付けにより、コストの抑制に努めつつ、当広域行政組合が担う消防、環境衛生、保健医療の各分野において市民から寄せられる期待に応えられる予算編成としました。

当初予算の概要

(1) 一般会計

令和7年度の一般会計当初予算総額は、歳入歳出それぞれ46億6,000万円で、前年度当初対比500万円(0.11%)の増額となりました。

歳入については、歳入全体の90%を占める構成市からの負担金が対前年度比1億539万2千円(2.55%)の増額、救助工作車の更新整備に1億4,150万円、東消防署出張所改修工事と北消防署改修工事に係る設計業務に1億2,370万円の組合債を計上する等、政策的に必要な財源の確保を図ったものです。

歳出については、救助工作車の更新整備や東消防署出張所改修工事、北消防署改修工事に係る設計業務に加え、火災予防関係手続に係る電子申請システムの導入や映像通報システム(Live119)の導入、さらには消防救急デジタル無線システムおよび高機能消防指令システムの安定稼働のために必要な予算を計上しました。

また、施設稼働後25年目を迎える環境衛生センターでは、民間事業者による、より効率的で効果的な施設運営を行うための長期包括的運転管理委託に必要な予算を計上したものです。

(2) 救急医療特別会計

令和7年度の救急医療特別会計における当初予算総額は、歳入歳出それぞれ1億9,270万円で、前年度当初対比110万円(0.57%)の増額となりました。休日急病診療所では、休日に市民の皆さんが安心して安全な医療が受けられるよう、安定した診療体制の維持に必要な予算を計上したものです。

また、二次救急診療については、初期救急医療との連携と機能分化を図り、休日・夜間における救急搬送患者等の受入体制を維持するために必要な予算を計上したものです。

歳入歳出予算総括

令和7年度一般会計当初予算

【歳入】

(単位：千円)

款項別	令和7年度 A	令和6年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
分担金及び負担金	4,234,210	4,128,818	105,392	2.55%
市負担金	4,234,210	4,128,818	105,392	2.55%
使用料及び手数料	16,000	15,000	1,000	6.67%
手数料	16,000	15,000	1,000	6.67%
国庫支出金	797	33,002	△32,205	△97.58%
国庫補助金	797	33,002	△32,205	△97.58%
財産収入	1,535	903	632	69.99%
財産運用収入	1,025	903	122	13.51%
財産売払収入	510	0	510	皆増
繰入金	20,737	21,669	△932	△4.30%
基金繰入金	20,737	21,669	△932	△4.30%
繰越金	1	1	0	0.00%
前年度繰越金	1	1	0	0.00%
諸収入	121,520	32,507	89,013	273.83%
預金利子	50	1	49	4900.00%
雑入	121,470	32,506	88,964	273.68%
組合債	265,200	423,100	△157,900	△37.32%
組合債	265,200	423,100	△157,900	△37.32%
合 計	4,660,000	4,655,000	5,000	0.11%

【歳出】

(単位：千円)

款項別	令和7年度 A	令和6年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
議会費	3,445	3,386	59	1.74%
議会費	3,445	3,386	59	1.74%
総務費	300,504	293,612	6,892	2.35%
総務管理費	300,036	293,161	6,875	2.35%
監査委員費	468	451	17	3.77%
衛生費	176,217	184,887	△8,670	△4.69%
清掃費	176,217	184,887	△8,670	△4.69%
消防費	3,659,370	3,681,802	△22,432	△0.61%
消防費	3,659,370	3,681,802	△22,432	△0.61%
公債費	517,464	488,313	29,151	5.97%
公債費	517,464	488,313	29,151	5.97%
予備費	3,000	3,000	0	0.00%
予備費	3,000	3,000	0	0.00%
合 計	4,660,000	4,655,000	5,000	0.11%

令和7年度救急医療特別会計当初予算

【歳 入】

(単位：千円)

款項別	令和7年度 A	令和6年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
分担金及び負担金	108,769	108,594	175	0.16%
市負担金	108,769	108,594	175	0.16%
使用料及び手数料	65,730	64,832	898	1.39%
使用料	65,700	64,800	900	1.39%
手数料	30	32	△2	△6.25%
県支出金	18,200	18,173	27	0.15%
県補助金	18,200	18,173	27	0.15%
繰越金	1	1	0	0.00%
前年度繰越金	1	1	0	0.00%
合 計	192,700	191,600	1,100	0.57%

【歳 出】

(単位：千円)

款項別	令和7年度 A	令和6年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
衛生費	191,700	190,600	1,100	0.58%
保健衛生費	191,700	190,600	1,100	0.58%
予備費	1,000	1,000	0	0.00%
予備費	1,000	1,000	0	0.00%
合 計	192,700	191,600	1,100	0.57%